

SC経営士会 2021年度「秋の例会」開催のご報告

11月30日(火)、SC経営士相互の研鑽と交流を目的として、オンライン形式により、2021年度「秋の例会」を開催しました。『注目施設「ミッテン府中」と「港南台バース」の事例に学ぶ～新時代のショッピングセンターの役割～』と題し、2021年春、百貨店跡をリニューアルしてオープンしたことで共通し、話題となっている「ミッテン府中」と「港南台バース」の2施設の館長様よりそれぞれの事例についてご紹介いただいた後、司会進行役を交えて、百貨店機能に成り代わる新時代のショッピングセンターの役割についてクロストークを行いました。

オンライン配信ですと、どうしても臨場感が無く、一方的なセミナーになりがちであることを踏まえ、両館長様に司会をまじえた3名のクロストークを1画面に収めて配信をする形式にチャレンジし、また出来る限り皆様からその場で戴いたご質問にお答えをする時間を設けました。

当日は100名以上の方にご参加戴き、また約半数の方にアンケートをご提出戴きました。誠に有難う御座いました!コロナ禍においてなかなか商業施設自体の視察・情報交換を行う機会が失われている中、注目される商業施設がテーマであったこと、そして両館長様のご講演内容、さらにクロストークを含めた例会の進行全体について、ご参加の皆様から概ねご評価いただくことが出来ました。

運営面の反省としましては、何度かリハーサルを重ねたものの、本番の例会途中で、数分間音声が途切れてしまう不備が御座いました。ご参加された皆様には大変ご迷惑をお掛け致しまして、申し訳ありませんでした。引き続き皆様にご満足いただける企画をお届けできるよう、関東・甲信越ブロック運営委員一同頑張っておりますので宜しくお願い致します。



【講師】
(株)ノジマ
施設運営グループ ミッテン府中
運営事務所 館長 栗原 郁男 様



【講師】
(株)相鉄ビルマネジメント
運営事業部 港南台営業所
所長 小峰 勲 様



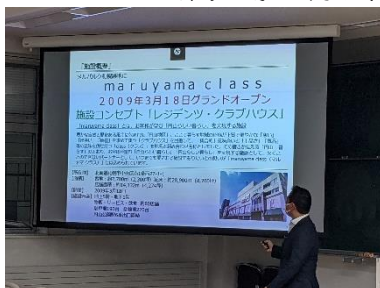
【司会進行】
(株)東急モルズデベロップメント
ニ子玉川ライズ・ショッピングセンター
マネージメントオフィス
プロモーションチーム イベントチーム
シニアマネジャー 蓮池 美砂絵 氏
(SC経営士会 関東・甲信越ブロック 運営委員)

北海道ブロック 活動報告

①「北星学園大学／特別講演(北海道ブロック・コラボ講座)」

2018年度よりスタートした北海道ブロックと北星学園大学(経営学部 経済情報学科/鈴木克典教授)のコラボ講座ですが、今年度は前期(5月17日(月))が西内ブロック長(札幌副都心開発公社 取締役 SC事業本部長)、後期(11月29日(月))は私が講師を務めさせていただきました。後期のテーマは「プロパティマネジメントにおけるSC運営～札幌・マルヤマクラスの事例を参考に学ぶ～」とし、不動産業界における所有と経営・運営の分離、プロパティマネジメントの役割、そしてSC運営について、私が館長を務めるマルヤマクラスを事例に90分の講演をいたしました。北海道内におけるコロナ感染者も落ち着き、教室で約80名、オンラインで約20名の学生が講演を聴講してくれて、興味を持った学生より質問もあり、終了後には「面白かったです」などの感想は非常に嬉しかったです。この講師を務めさせていただくにあたり、改めてPM業務やSC運営の業務を見直し、それを学生たちにわかりやすく伝えるために分析し、アウトプットすることで自分自身の業務の振り返りや改善にも繋がりました。本講演で一人でも多くの学生にSC業界の魅力、やりがい伝わっていただけたら嬉しい限りです。

北海道ブロック運営委員：三菱地所プロパティマネジメント(株)
商業運営五部 マルヤマクラス館長 菊田 徳昭(24期)



北星学園大学(経営学部 経済情報学科) 特別講演

②「2021年度 SC道場(北海道ブロック主催)」

今年度が4回目となるSC道場は2018年から北海道ブロックが主催となり、北海道内のSCで経験10年以下の若手・中堅社員を対象に北海道SCの成長を担う人材を育てる道場(セミナー)としてスタートいたしました。今年度は10月28日(木)、11月11日(木)、12月1日(水)の3回に分け、6社9名の受講生、北海道ブロックメンバー9名が講師を担当し、コロナ禍を考慮して、第1回、第2回をZoom、第3回は対面といたしました。

SC道場は講師による講義ではなく、「新型コロナにより直面している課題・問題」、「with・afterコロナに向けて取り組むべきこと」、「これからのSC」をテーマに、豊富な経験、知識を持つ講師も交え、受講生が1グループ3名に分かれてグループ毎に議論し、発表することで実際に直面している課題解決の新たな糸口に繋がる取組みとしています。グループに分かれた受講生は発表に向け道場開催日以外でも集まり、他SCの運営方針などを直接聞くことで刺激を受け、受講生が抱える悩みや課題にも講師全員で答えるなど、まさにSC(企業)の枠を超えて北海道SCが一致団結した道場(セミナー)となっています。SC道場の受講生から「すごく成長に繋がった!」「今後も継続してほしい!」とのアンケート結果も多かったことから、早速、その声に応えるべく今回の振り返りと次年度の開催内容をつめていきたいと思っております。

北海道ブロック長 / 札幌副都心開発公社 取締役SC事業本部長 西内 敦久(7期)



第1回、第2回SC道場/講師



第1回、第2回SC道場/Zoom発表



第3回SC道場/受講生・講師の意見交換会



第3回SC道場/テーマ:「2030年、北海道にSCを創るとしたら」/発表



2021年度SC道場/受講生・講師

SC経営士会主催セミナー：SCの未来を語ろう2022～アジアから見る日本のSC～

【若きSCリーダーによる未来への提言
伸びるアジアでのSCや施設開発・運営実務から、日本のSCを俯瞰する！】

開催日:1/26 (水)

16:00～

※日本時間

※スケジュールは、変更になる場合がございます。

※Live配信はございません

講演
予定

- ①自己紹介／各国のSC紹介
- ②現地の状況(コロナ／政治／経済／消費)
- ③ココがすごい！
- ④アジアのSC／商業の特徴・日本との比較
- ⑤SCの未来を語ろう

【パネリスト】
TOKYU MALLS
DEVELOPMENT
(HONG KONG) LIMITED
東急商業發展(香港)有限公司
總經理
(SC経営士)

新出 正人 氏



香港

【パネリスト】
AEON MALL
(CAMBODIA) CO.,LTD.
Administrative and
Accounting Department
General Manager
(SC経営士)

須堯 一樹 氏



カンボジア



【コーディネーター】
イオンモール株式会社
CX創造本部中四国事業部
営業サポートGマネージャー
(SC経営士)

櫻根 亮 氏

【パネリスト】
ベカメックス東急
BECAMEX TOKYU Co.,Ltd.
Executive Director
(SC経営士)

平田 周二 氏



ベトナム

【パネリスト】
微風南山atre
微風艾妥列控股股份有限公司
總經理
(SC経営士)

伊藤 浩平 氏



台湾



【コーディネーター】
株式会社トリニティーズ
代表取締役
(SC経営士)

中山 亮 氏

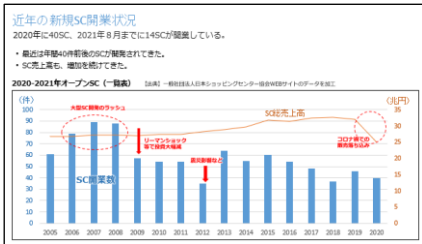
セミナーは90分程度を予定、オンラインで現地SCを繋ぐ初のハイブリッド開催

当日は、各国の現地SCまたは現地事務所と回線を繋ぎ、会場ではコーディネーター2名による生のセミナーと、オンライン上の各国SC経営士によるハイブリッド形式での対談セミナーとします。日本SC協会・SC経営士会では、後日オンデマンド配信を予定しております。SC経営士の知見を高める機会としてご注目・閲覧ください。

日本大学 冠講座カリキュラムに登壇して

冠講座は約3年振りに担当させて頂きました。世話人をされている田部井一哉さんから半年ほど前に「今回はZoom講義なので「これはチャンス!」と思って依頼した」というメールを頂きました。実は約2年前に東京から福岡に移り仕事をしていますが、今回は福岡に居ながら東京の日本大学に通う学生さんに向けてZoom講義を行いました。Beforeコロナの時代では、福岡からこの講座を受け持つチャンスは無かったと思います。Zoomのようなツールを用いることで、場所を超えてこうした機会を得られるようになったことは、Withコロナの一つのプラスの側面ではないかと感じます。(東京にいないから、より強く実感できるのかもかもしれません。)

今回は『SCの新規開発(事例研究①)』を担当し、「SC開発の一般的フロー」「近年の新規SC開発の状況」「新規SC開発のトレンド」についてお話させて頂きました。ここ数年で開業した施設事例を用いてお話したこともあり、学生さんのレポートにも、身近な施設の成り立ちを知れた、というような感想を多く頂きました。『SCの新規開発』は今後のAfterコロナ時代、大きく姿を変えていくと考えられます。今回学生さん向けに情報を整理し、資料にまとめていく中で得られた気づきを、手掛けているプロジェクトの中でも活かしていければと考えております。



新規SC開発のキーワード

商業施設開発の目的多様化
単にモノを売る場 ⇨ まちの交差点・賑わいづくりの重要装置

#ミクスドユース #TOD #公園



寺師 一浩(てらしかずひろ)【17期】
株式会社日建設計 クライアント・リレーション&マネジメント部門
1977年生まれ。2002年(株)船場入社。郊外大型SC、駅ビル等の新築・リニューアルプロジェクトで基本構想・プランニングや開業までのプロジェクト推進支援を担当。
2019年に(株)日建設計に入社。同社九州オフィスにて大型複合開発計画等に携わっている。
一級建築士、中小企業診断士

11月4日に日本大学で開催されたSC協会冠講座において、「SCの管理運営」をテーマに講義をさせて頂きました。本講座は学生さんを対象とした講座であることから、初学者の方にも分かりやすく、またSC業界に興味を持って頂けることを第一に、講義の構成を練って行きました。具体的事例や写真を多く用いたり、管理事務所勤務する架空のスタッフの一日とその業務内容を細かく紹介したりする等、実際に現場で働くイメージを持って頂きやすいように工夫をしました。また、オンライン授業ながらも少しでもインタラクティブな時間にしたい、との思いから、短時間ではありますが販促計画について考え頂き、一部の方に発表して頂く時間を設けました。

講義を通じて最も印象に残ったのは、学生さんの積極性と、常識にとらわれない柔軟な発想力です。前述の販促についてのワークの時間が十分に取れなかった中、多くの学生さんが授業中のチャットや授業後のアンケートでご自身のアイデアを共有して下さい、その積極的な姿勢と、短時間で検討されたとは思えない程ユニークで柔軟性高いアイデアに大変感銘を受けました。また、授業後のアンケートでは多くの学生さんが日々SC業界で一生懸命アルバイトをしていること、将来もこの業界に携わっていきたいと思っていること等、熱い思いを伝えて下さり、非常に嬉しく心強くと共に、学生さんのフレッシュな熱意に触れ、私自身も初心に立ち返り、自身の仕事を見つめ直す良い機会となりました。貴重な機会を頂き、どうもありがとうございました!

住友商学のSC事業

まちづくり型商業開発
・多様な用途(商業・住宅・教育・文化)を複合的に開発し、地域の活性化を促す。

地域メイドの開発
・地域の伝統文化や産業をテーマに、第一歩から、まちづくり型開発を行います。

施設管理の業務内容

清掃管理
・設備点検・保守(電気設備)
・設備点検・保守(空調設備)
・設備点検・保守(エレベーター)

設備管理
・設備点検・保守(電気設備)
・設備点検・保守(空調設備)
・設備点検・保守(エレベーター)

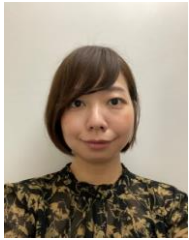
セキュリティ管理
・設備点検・保守(電気設備)
・設備点検・保守(空調設備)
・設備点検・保守(エレベーター)

販売促進の業務内容

販促計画の策定
・販促計画の策定(ターゲット、販促手段、販促効果の測定)

販促活動の実施
・販促活動の実施(POP、DM、SNS)

販促効果の測定
・販促効果の測定(売上高、来店数)



系永 麻子(いとながあさこ)【28期】
上海住友商事有限公司 中国生活・不動産部門 生活・不動産部
2009年(株)住友商事入社。5年間オフィスビル事業に携わった後、2014年より郊外型SCや駅ビルの企画・開発、運営管理業務を担当(上段の寺師様にも様々な案件で大変お世話になりました!)。
2020年12月より上海事務所駐在。慣れない中国語に苦戦しつつ、商業・他アセットの新規開拓業務を担当中。宅地建物取引士

【今、見ておくべきSC】

サプラスクエア（茨城県龍ケ崎市・筑波都市整備株式会社）



- 施設概要 茨城県龍ケ崎市小柴5丁目1番2
イトーヨーカドー・大型店+46の専門店
- 公式HP <http://www.sapla.jp/index.html>



この連載では、SCマニアを自称する編集部の面々が「いまだ知らない本当の良いSCを知りたい」というご要望に応え、“わざわざ時間を作って見に行く価値のあるSC”をご紹介します。

公園・SC・ホームセンター・市役所機能・図書館まで一体化！

街とともに生きる、「コロナにも負けない・強い住宅地型SC」

注目ポイント①【パスポートも取れるSC！】

全国でも非常に珍しい、パスポートまで受け取れる市民窓口を有しています。しかも、毎日営業+夜7時まで！もちろん、戸籍異動や税金の納付などSCとは思えない充実したサービスが受けられる、街の大切なポイントです。



注目ポイント②【図書館がSCにオープン！】

2021年9月に開業！市立図書館北竜台分館としてオープンし、地元出身のアーティストによる壁画と共に、夜8時まで利用可能。なんとテレワーク席から電子書籍を読むためのタブレットの貸出もあって、地元密着ですが最新型のコミュニティスペースです。



注目ポイント③【街と一体化したライフスタイルSC！】

URの開発から、近年は隣接する北竜台公園も包括連携協定の中で活用。大型ホームセンター（カインズ）開業で来館の理由を創り、近年は大型100均（ダイソー）など「ここに来る目的」店舗が多い。公園で体操なども開催し、住民の生活必需型SCとして地域の核になっています。



注目ポイント④【食強し！コロナでも安定運営中】

核テナントのGMS（イトーヨーカドー）も強く、コロナで緊急事態宣言中も安定した売上を維持。むしろ遠出をしない住民も多く、食品フロアは昨夏にリニューアルを実施。その他トイザラス・ケーズデンキなど大型店含め毎日来館するお客様も多いデイリー型SCの見本です。

ご担当者インタビュー：谷川 貴昭（たにかわ たかあき）氏

当社の事業は、親会社の新都市ライフホールディングスの理念のもと「街をつくり、街を育てる仕事。」としてSCだけでなく住まう方々へのインフラ提供としての施設をご提案します。日々お越し頂く皆さまに笑顔で幸せな人生を送って頂く。自分もこの街の住民の一人として、これからもSCと共に育っていきたく願っています！



新SC経営士に聞く 三浦 伸夫(ミウラ ノブオ) さん

アジア太平洋トレードセンター株式会社 商業開発事業部 部長

●受験の動機と感想

以前にリーシング業務を手伝っていただいた方が、SC経営士としてご活躍されており、いつかは取得したいと思っておりました。長らく思っただけで受験をすることがありませんでしたが、弊社社長の勧めで背中を押されるかたちでチャレンジいたしました。

受験したことで、SCに関する経営戦略、開発、管理と体系的に知識を取得でき、さらには自身のキャリア形成に役立てることができると感じております。

●今後の抱負

多くのご活躍されているSC経営士の方々との交流、ネットワークを通じて知見を広げたいと思います。また、得られた知見を単館SCの抱える課題、問題解決に生かしてまいりたいと思います。

●プロフィール

1994年 アジア太平洋トレードセンター株式会社 転職入社
2005年 マーレグループ マネージャー(アウトレットモール「マーレ」の運営業務)
2011年 商業グループ 部長(商業ゾーン「O's(オズ)」の運営業務)
2013年 ビルマネジメント部 部長(施設管理業務)
2017年 商業開発事業部 部長 現在に至る

●写真

左上 皆様、よろしくお願ひいたします。

右中 アジア太平洋トレードセンター(ATC)は、大阪ベイエリアにある大型複合施設です。

左中 ATCで開催される子供向けイベントの際に、地区のキャラクターである「サキドリ」(青い鳥)の着ぐるみに入っています。

くちばしの間から見える子供たちの喜ぶ姿には癒されます。

右下 ATCから臨む大阪湾に沈む夕日は絶景です。



新SC経営士に聞く 弘中 謙二郎(ヒロナカ ケンジロウ) さん

株式会社ルミネ ルミネ新宿店 マネージャー

●受験の動機と感想

職場内にSC経営士を受験する後輩がいたため、職場全体の自己研鑽意識を高めるために他の後輩も巻き込み自らも挑戦することを決意しました。毎週終業後に集まり受験勉強したことで業務を越えたコミュニケーションを図ることができました。また受験を通じて経営視点で必要な知識を学ぶことができ、特に事業戦略に関する知識を業務で活かしていると感じています。

●今後の抱負

日本全国で活躍されている先輩SC経営士の方々と交流を通じて、新しいSC運営取組みを学ばせていただき、お客さまに還元できればと考えています。

●プロフィール

2002年 株式会社ルミネ 入社
2007年 本社営業部(総務部法務・与信管理担当兼務)
2011年 ルミネ有楽町店開業準備室
2012年 本社総務部
2018年 ルミネ新宿店営業部マネージャー 現在に至る

●写真

左 SC協会総会にて

左中 猫好き

右中 料理好き

右 モルト好きです。



新SC経営士に聞く 渡辺 亮(ワタナベ リョウ) さん

南海電気鉄道株式会社 SC営業部 リーシング・企画開発 担当

●受験の動機と感想

SC業界の恩師に受験を薦められチャレンジしました。試験範囲が広く、問題数も多いため手こずりました。同業他社の方や業界の先輩方にアドバイスを沢山頂けたおかげで合格することができました。

●今後の抱負

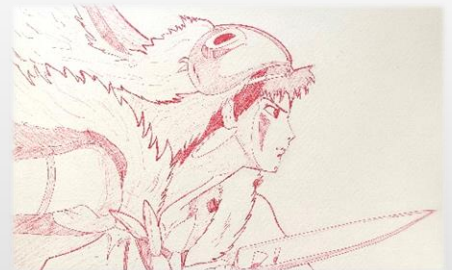
SC経営士の先輩・同期の方との交流を通じ、引き続きの学習と情報収集に励み、SC業界の繁栄に貢献できるよう自己研鑽致します。また弊社には20代、30代のSC経営士が少ないため、若手メンバーに対し資格取得の推奨と受験のサポートを実施することで、後進の育成につなげるよう努めます。

●プロフィール

1976年 大阪府生まれ。
1998年 ㈱オークワ入社。店舗での牛肉加工業務を担当後、近畿・東海エリアにて建築設備業務とリーシング業務を担当。
2014年 イオンタウン(株)入社。西日本リーシング部にて、大阪・香川・熊本・長崎物件のリーシング業務を担当。
2017年 南海電気鉄道(株)入社。(株)パンジョに出身し、主にリーシング業務を担当。
2019年 南海電気鉄道SC営業部に配属～現在。なんばパークス・なんばCITY・スカイオ・EKIKANと沿線3SCのリーシング業務を担当。

●写真

右 上 執務室があるなんばパークスにて撮影。ジャーディン・カーブが印象的な2階は春になると風が気持ち良いです。
下段左 コロナ禍をきっかけにBTSにハマリ、コリアンタウンに頻繁に行ってます。基本ハコ推しですが、敢えていうならJIMIN、Vのクオズ推しです。
下段中 本来ガッツリ系ご飯が好きですが、最近はカフェで仕事をしたり、本を読む機会が増えてます。ランチのレーズンサンドが美味でした。
下段右 ふとジブリの登場人物を赤いボールペンで描いてみました。我流で趣味と言えるレベルではないですが、今後は風景画を描いてみたいです。



新SC経営士に聞く 林 航平(ハヤシ コウヘイ) さん

株式会社アトレ プレイアトレ土浦 営業部

●受験の動機と感想

入社より、いつかはSC経営士の資格を取りたいと考えておりました。コロナ禍を機に自分の時間が増えたことで、少しでも有効活用をしようと思い、勉強を始めました。

勉強を始めてみると日頃の業務では習得できないような知識も学ぶことができ、とても充実した時間となりました。一方、試験の出題範囲も広がったので、挫折しそうな時もありましたが、できる限りの対策をし、何とか一発で合格することができました。

受験勉強をしたことで、プライベートの時間もオンオフのメリハリができ、充実した時間を過ごすことができるようになりました！

●今後の抱負

SC経営士会の皆様との交流を通じて、様々なことを学ばせていただき、今後のSC業界に新たな価値をもたらせるよう尽力していきたいと思っております。

日々、環境が変化する世の中に柔軟に対応し、既存の枠にとらわれない取り組みなどに挑戦していきたいです。

●プロフィール

2014年4月 株式会社アトレに新卒採用で入社
2014年7月 ボックスヒル取手(現:アトレ取手)に配属
営業販促グループにて販売促進・イベント・地域連携等を担当
2017年8月 ペルチ土浦(現:プレイアトレ土浦)に異動
ペルチ土浦からプレイアトレ土浦へのリニューアル業務を担当
1期~4期までの開業準備・プロモーション等をメインで担当
現在は、販売促進・イベント関係、エリアMG・行政対応・地域連携等を担当

●写真

上 段 本人写真(鎌倉のどこかの坂でのワンショットです)
中 段 プレイアトレ土浦からすぐの霞ヶ浦の湖畔の公園の朝焼けです。
下段右 霞ヶ浦一周サイクリング(90km)をした際の愛車のワンショットです。プレイアトレに着任してからロードバイクを購入し、休日はサイクリングに出かけています(時々...)
下段左 愛用のミラーレス一眼です。写真を撮りに出かけることも趣味です。



新SC経営士に聞く 鈴木 浩介(スズキ コウスケ) さん

大和リース株式会社・名古屋支社 流通建築リース営業所 所長

●受験の動機と感想

社内で資格取得を推奨されたのがきっかけでした。就職以降20年間SCの開発と運営に関わってきましたが、改めて経営・開発・運営管理戦略と法律を学び直すことができました。また、合格後に参加できるSC経営士会の取組は、今の会社しか知らない私にとっては非常に魅力的でした。

●今後の抱負

SC経営士となり、これまで取り組んできたSCの開発と運営の在り方を見直し、より顧客にも・働く人にも必要な施設を作っていくと考えています。また、SC経営士会にて皆様の経験や思想にも触れていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

●プロフィール

2000年 大和リース株式会社入社、仙台支店配属。単独店舗(すき家)の請負から始まり、「BiVi仙台駅東口」リニューアル等、複合物件の開発・運営・販促に関わる。

2013年 仙台支店 流通建築リース営業所 所長。「フレスポ六丁の目南町」「BRANCH仙台」の開発・運営に関わる。

2019年 名古屋支社 流通建築リース営業所 所長。ParkPFI事業「鞍ヶ池公園リニューアル」に関わる。現在に至る。

●写真

右 上 私です。(高山のイベント時に食べた飛騨牛とともに)

下段左 フレスポ春日井(現在、運営を行っている非常駐施設)

下段中 2021年オープンした鞍ヶ池公園内のスターバックス

(夕陽が抜群にきれいです。機会があれば是非お越しください。)

下段右 フレスポ春日井のインスタ(非常駐でどこまでイベントできるか試験中)



【SCと競馬と人生と(不定期連載)】第14回:九州産馬

第23期SC経営士の高橋 駒貴です。

「ヨカヨカ」(意味:いいよ、いいよ ※九州地方の方言)

これ、JRAに登録された牝馬の名前です。

トリッキーな名前もさることながら重賞(GⅢ)を勝った活躍馬なのですが、この馬が成し遂げた快拳が、1984年のグレード制導入後初となる熊本県産馬によるJRA平地オープン特別競走、平地重賞競走での勝利を記録し、同県産馬初のJRA・GI出走を果たしたことです。

かなり前の本コーナーでも触れましたが、1年間に生産される競争馬約7,500頭のうち、98%が北海道で生産されています。では残りの2%、約150頭はどこで生産されているかと言うと10都府県に限定されます。(※)

※出展:『2020 軽種馬統計』(公財)ジャパンスタッドブックインターナショナル(公社)日本軽種馬協会
(令和2年12月31日時点)

北海道の次に多いのが青森(80頭)、さらに熊本(26頭、鹿児島(25頭)と続き、同じ九州ではさらに少数ながら宮崎でも生産されていますが、実はこの3県を除く最西端は千葉県。

馬産の為には交配が必要になりますが、九州産馬以外は北海道の種牡馬に牝馬を種付けに向かわせませんが、九州産馬は移動リスクも大きいのでほぼ事例がありません。ですから九州にも種牡馬はいるのですが頭数は8頭と少なく、現役時代の実績や血統がやや見劣りするのが現実です。

※来春から「アレスバローズ」(角田厩舎出身!)がラインナップに加わる予定で、九州地区の種牡馬で初めて「ディープインパクト」の血が導入されるそうです。

だからこそ、JRAで活躍する馬は北海道にほぼ限定されているのが実情で、今回ヨカヨカ号の快拳は本当に稀有なことではありますし、九州の馬産地がさらに盛り上がるはずですよ。

コロナ禍が長引き、なかなか海外に行けない状況が続いています。

私事で恐縮ですが来年あたり九州地方を巡る旅行を計画中で、是非そのタイミングで生産牧場や育成牧場(宮崎にはJRAの育成牧場があり、色々なイベントをやっています)に立ち寄れたらな、と思う次第です。

追伸

今回まで11回連載を続けさせて頂きましたが、競馬場にフラツと足を運ぶことができない昨今の状況もあり、ネタが枯渇しました(苦笑)

ですので、本連載は一旦お休みをさせて頂き、今後は愛馬の状況を不定期にお知らせできたらと考えております。

※私の愛馬は力強さに欠けるのは相変わらずですが順調に調教を積み、すくすくと大きくなっています。(12/1現在、471kg 先月より+3kg)

全くSCと関連ない内容の掲載をお許し頂いた編集部のみなさま(特に田部井さん)、本当にありがとうございました!

(いつもメ切に間に合わずご迷惑をおかけしました、、、)

次回以降の仕込みは絶賛調整中です!お楽しみに!!



今月の愛馬ちゃん(11月23日撮影)



■プロフィール

2005年入社後、たまプラーザ東急SC、たまプラーザ テラス、グランベリーモール、本社リーシング部門、たまプラーザ テラスを渡り歩き、2019年10月より青葉台東急スクエアに着任し、現在に至る。

競馬との繋がりは深く、軽く四半世紀は超え。

好きが高じて大学卒業後、北海道の競走馬育成牧場に就職したという経歴の持ち主。

～LINK～ 経営士の輪

この連載では、世界で活躍するSC経営士の皆様をリレー形式で紹介いたします。

【前回登場の向井さんより】

私からはJR西日本SC開発株式会社の 大當さんをご紹介します。大當さんとは前職が同じ職場で、前職から10年以上の付き合いになります。イメージが「唐揚げ」しか浮かびませんが(笑)今やSC業界では知らない人はいない、雲の上の立場になってしまった「大當先生」の人となりと本性があぶり出されることを期待しています。

大當 充仁(オオトウ ミツヒト) (26期)

大當 充仁(オオトウ ミツヒト)

JR西日本SC開発株式会社 事業企画部 兼 カンパニー統括本部 開発戦略室

1981年10月31日生まれ

2010年入社

Mail:m.otou@jrWSC.co.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/ohtounegaimasuwa>



株式会社スペースの向井さんからご紹介頂きましたJR西日本SC開発の大當と申します。

大阪駅にございますルクア大阪という商業施設を担当しております。最近ではInstagram「トキメキデパート」でときめいています。

そしていつか「妄想ショップ」に参加できるのを夢見ています笑笑、どうぞ、宜しくお願い致しますm(__)m

さて、早速ですが、大阪と聞けば、何が思い浮かべますでしょうか?「阪神タイガース」でしょうか?「飴ちゃんを配るおばちゃん」でしょうか?もしくは、「お好み焼き、たこ焼き」、「通天閣」、「グリコの看板」...実は唐揚げをこよなく愛する街なのです...おそらく。

事実、去る2021年11月、百貨店全体の売り場面積の3割を食品関係で占めることでも有名な「食の阪神」阪神梅田本店さんにて、**阪神からあげファン感謝祭**が開催されました。全国各地の正統派から新進系まで唐揚げの強者たちがしのぎを削った攻防戦を戦い抜いた真骨頂が垣間見え、多くのファンを歓喜させました。

そこで、今回はこの場をお借りして、独断と偏見で、唐揚げの美味しいお店をご紹介します。全国には大分中津の「もり山」さん、同じく中津の「舷喜屋」さん、東京自由が丘の「とよ田」さん等々ございますが...、ここは、なんといっても、大阪駅前第3ビル地下1階「さくら月 田ごと」さん!大阪人はもとより、全国のサラリーマンの胃袋を支えてきたおっさんの聖地、大阪駅前ビル。4棟あるうちの第3ビル地下1階にある「さくら月 田ごと」さんの唐揚げマウンテンは一級品!



阪神からあげ
ファン感謝祭



唐揚げマウンテン

ポイントは...!?

- ・文字通り、安くてボリューム満点の唐揚げは、迫力満点。
- ・衣がカリッカリのザクザクに揚げられた唐揚げがおそらく10個以上!!
- ・中の鶏肉はもちろん、やわらかくてジューシー、カレー粉や唐辛子がふられ、ちょいピリツとする。
- ・餃子の王将の魔法の胡椒を思い浮かべる味変の塩も別皿にて提供されるありがたいサービスも。

ランチでは、ご飯と味噌汁、冷奴、別皿のお塩がついて、なんと850円!
夜はもちろん、ビールのお供に!メのラーメン...も美味しいですが、メの唐揚げも抜群です!

もちろん、鶏肉を油で揚げているのでカロリーは...Zeroです!?!
まさに唐揚げワンダフォーです。

ご来阪の際は、是非、ルクア大阪経由で、唐揚げの美味しいお店をお楽しみください~!!

ご希望の方には一般社団法人 日本唐揚げ協会監修の

KARA-AGE パーフェクトブック2020をお貸ししますよ~♪♪



メのラーメンにご満悦♪



カロリーゼロ 唐揚げ!?



KARA-AGE
パーフェクトブック

SC経営士会 年次ゼネラルミーティング2021 開催!

SCビジネスフェア2021の開催初日に、SC経営士会の年次ゼネラルミーティングをリアル開催させていただきます。
SC経営士が一堂に会する貴重な場となりますので、ぜひ皆様もご参加いただき、交流を深めてください。

日時:2022年1月26日(水)10:30~12:00

会場:パシフィコ横浜会議センター

プログラム: ①会長挨拶
②副会長ご紹介
③2021年度活動報告&2022年度活動計画(各ブロック長・各グループ長)
④第29期SC経営士ご紹介
⑤交流会
⑥閉会

参加費:無料

※年次ゼネラルミーティング2020の様子開催

すでに100名近くの経営士さんから
参加の申込みを頂いております。



年次ゼネラルミーティング2021 参加申し込みは[こちら](#)です。

【編集後記】

改めまして、新年おめでとうございます。編集後記を担当して3年半、この間の年頭を振り返ってみました。

【2019年】多くの外国人が集まる、渋谷スクランブル交差点でもみくちゃになりながら、2019年を迎えましたが、海外では早々に相場が荒れ、国内では改元+10連休、そしてラグビーW杯に増税と、半年ごとに大きなうねりが押し寄せる、まさしくもみくちゃな1年、となりそうです。

【2020年】飛躍の2020年、パシフィコ横浜でみなさまとお会いしてから、わずか1ヶ月で、これほどまで状況が変わってしまうとは、誰が予測できたでしょうか。何よりもまずは、感染拡大が収束して、最悪の事態に陥ることは、何としても避けたいところです。

【2021年】意図的に「密」をつくって「坪効」をあげ、売上歩合で「最大瞬間風速」を生み出す発想から、どう転換しながらビジネスのカチをつくっていくか?そして回収のハードルが高いほど、密・坪効・最大瞬間風速を求めることになるわけですが、2021年、その逆を、どうつくっていくか?

そして【2022年】コロナ禍においても、それぞれの立場で「ココならではの付加価値」を模索してきたわけですが、どういった事業環境になろうとも、この2年で積み上げてきた知識と経験を、カチにすることが問われる1年になりそうです。「知っていること、わかっていることと、できることは異なる」といったことを、よく耳にしますが、捲土重来の2022年となるよう、知見や分析を戦略に活かし、実行策に取り込んでいきたいものです。本年も、よろしくお願いたします。

担当:今井(16期)

- ◆所属先・部署・役職に変更がありましたらお知らせください。
- ◆「SC経営士ニュース」に対するご意見・ご感想は、こちらにお願いします。

SC経営士会 業務広報グループ
田部井(17期)
ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp
SC協会 SC経営士会事務局
sckeieishikai@jpsc.or.jp

